

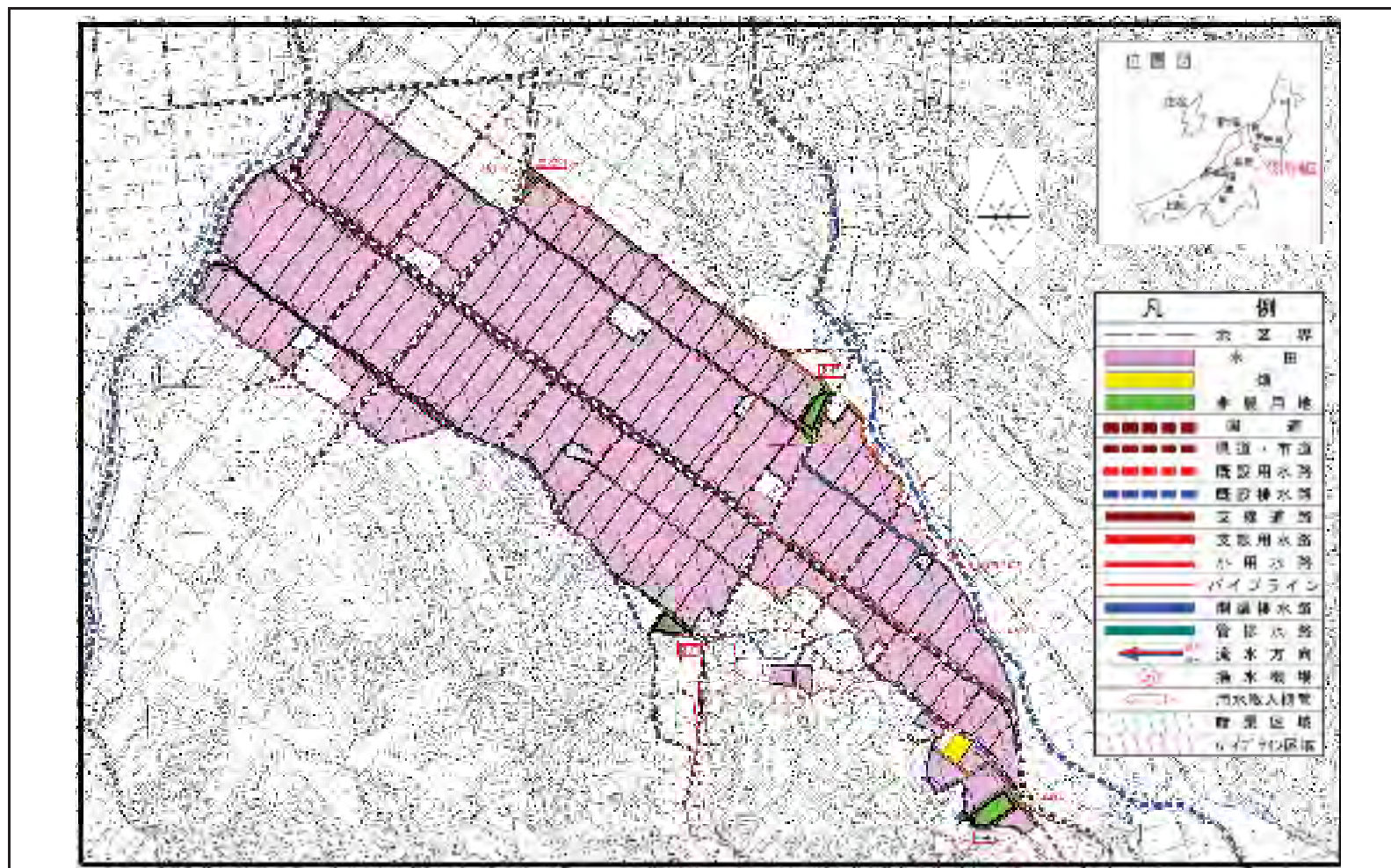
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	別所
関係市町村	新潟県五泉市		事業主体	新潟県
事業目的	本地区は、新潟県五泉市の南西部に位置し、平地から山間地に広がる農業地帯であり、水稻を中心とし、そば等を組み合わせた営農が展開されている。 本地区の農地は、昭和27年から28年に10a区画に整備されているが狭小で耕作道路も狭く大型機械の導入が難しい状況にある。 また、小用排水路は土水路であるため、水管理及び維持管理に大変苦慮している。 このため、本事業により区画整理によるほ場の大区画化を行い、大型機械の効率的利用と生産コストの低減を図り、農地集積を進める。また、転作田を活用した複合経営を積極的に図り、近隣の直売所と連携し農産物の販路を拡充し所得の向上により安定した農業経営を確立し、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	92ha	115戸	1,742百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 92ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,490百万円	2,031百万円	1.22	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：別所地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地計画課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 別所地区



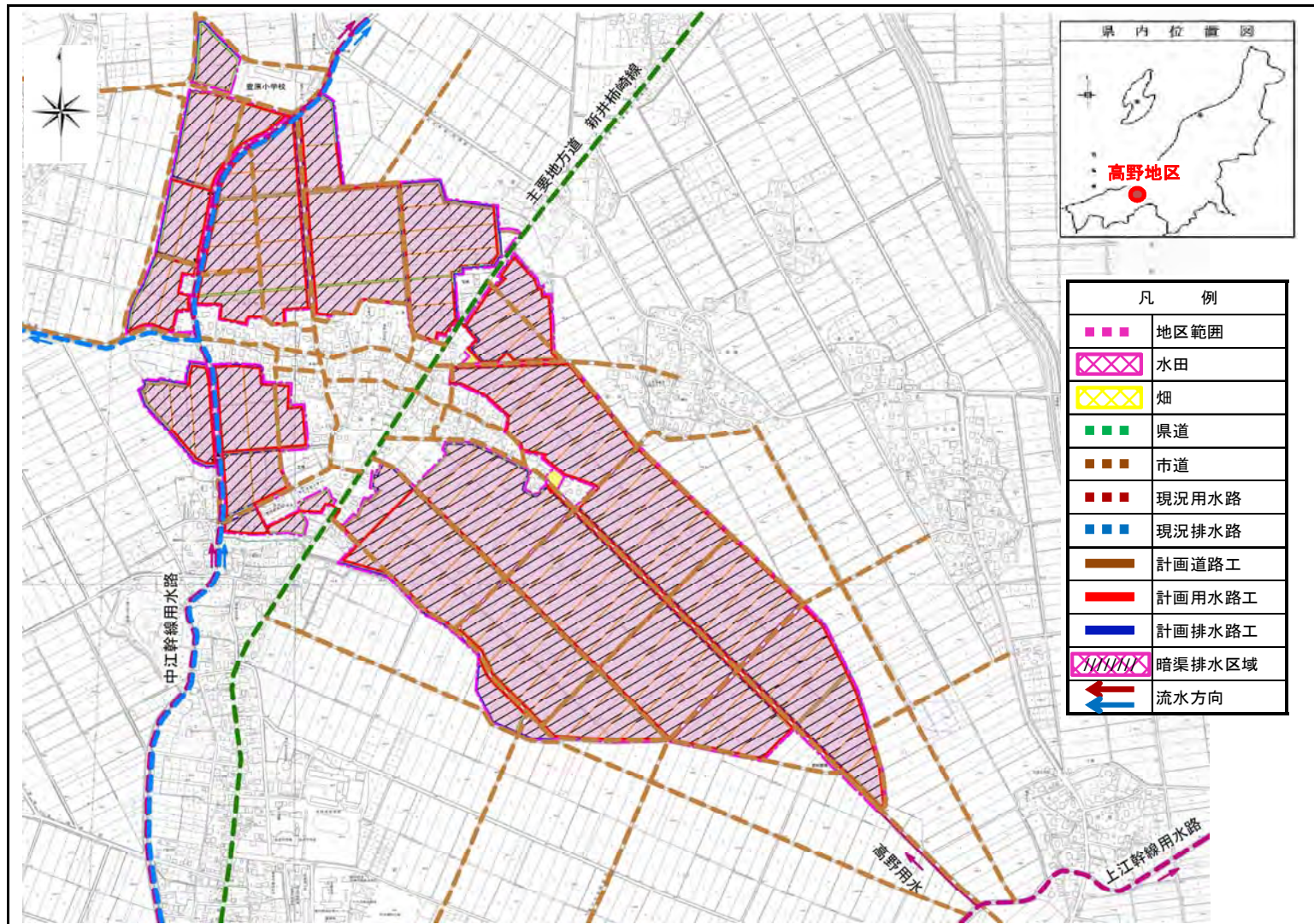
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	たかの 高野
関係市町村	新潟県上越市 ^{じょうえつし}		事業主体	新潟県
事業目的	本地区は、新潟県上越市の東部に位置する典型的な農村地帯で、水稻を中心に大豆等の作付を行っている。 地区内の農地は30a程度と小さく、農道は2～3m程度と狭小であるとともに、用排水の老朽化等が進行していることから、効率的な大規模農業が展開できない状況である。 このため、区画整理による大区画化により、農地の集積を促進し、大型機械の導入により作業効率を高め、安定的な農業経営を確立し、本地区の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	81ha	83戸	1,859百万円	平成29～34年度
	主要工事	区画整理 81ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 関川用水地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	2,309百万円	2,150百万円	1.07	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：高野地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地計画課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 高野地区



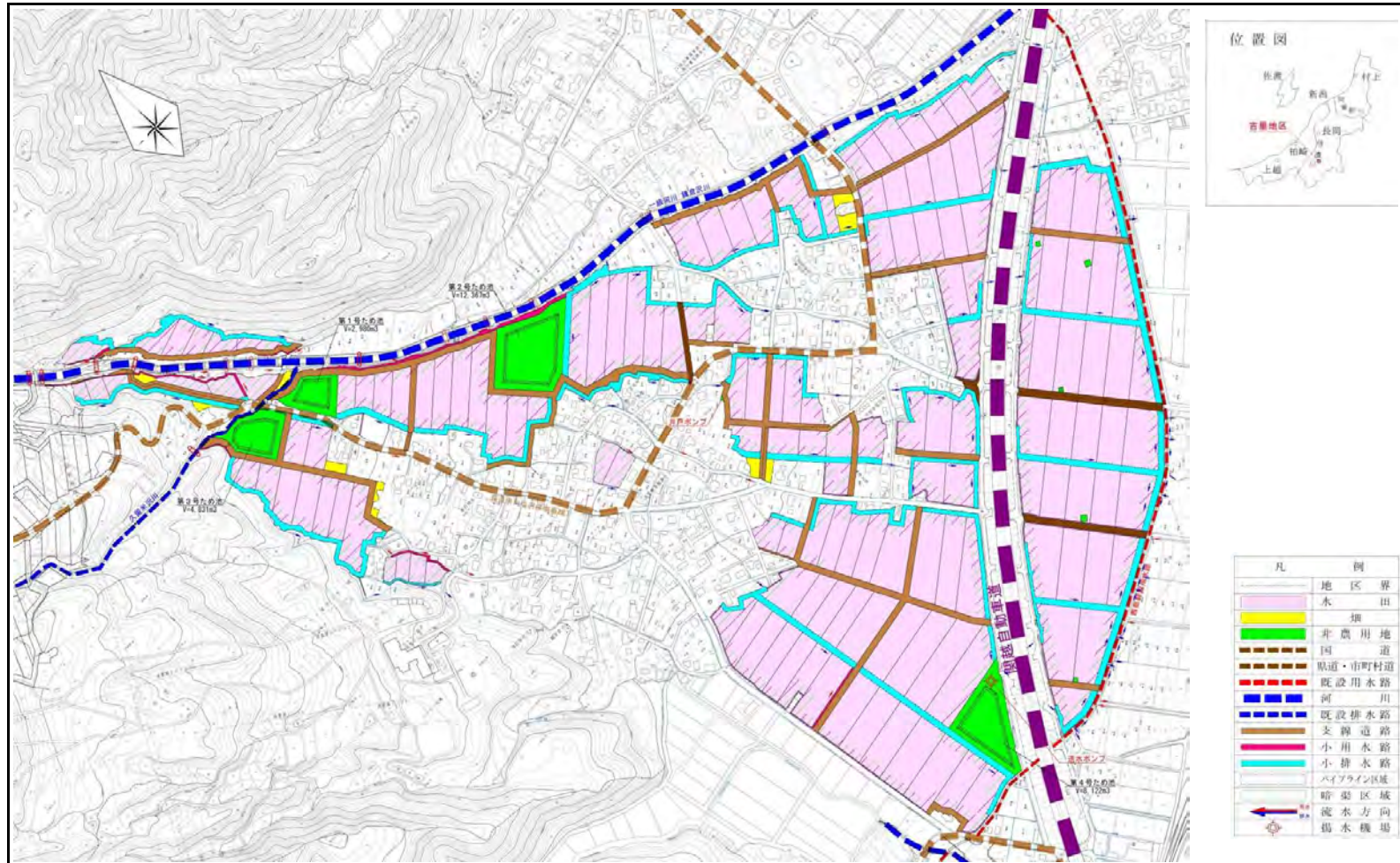
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	よしざと 吉里
関係市町村	新潟県南魚沼市 みなみうおぬまし		事業主体	新潟県
事業目的	本地区は、新潟県南魚沼市の西部に位置する一級河川魚野川左岸の水田地帯であり、水稻を中心に営農が展開されている。 本地区の農地は、昭和30年代に整備されているが、10a区画と小さく、農道も狭小であることから大型機械の導入の妨げとなっている。また、用排水路の老朽化により、水管理及び維持管理には大変苦慮している状況である。 このため、本事業により区画整理によるほ場の大区画化により生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積の加速化を図り、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	51ha	140戸	1,640百万円	平成29～35年度
	主要工事	区画整理 51ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,918百万円	1,408百万円	1.36	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：吉里地区土地改良事業計画概要書（新潟県農地計画課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 吉里地区



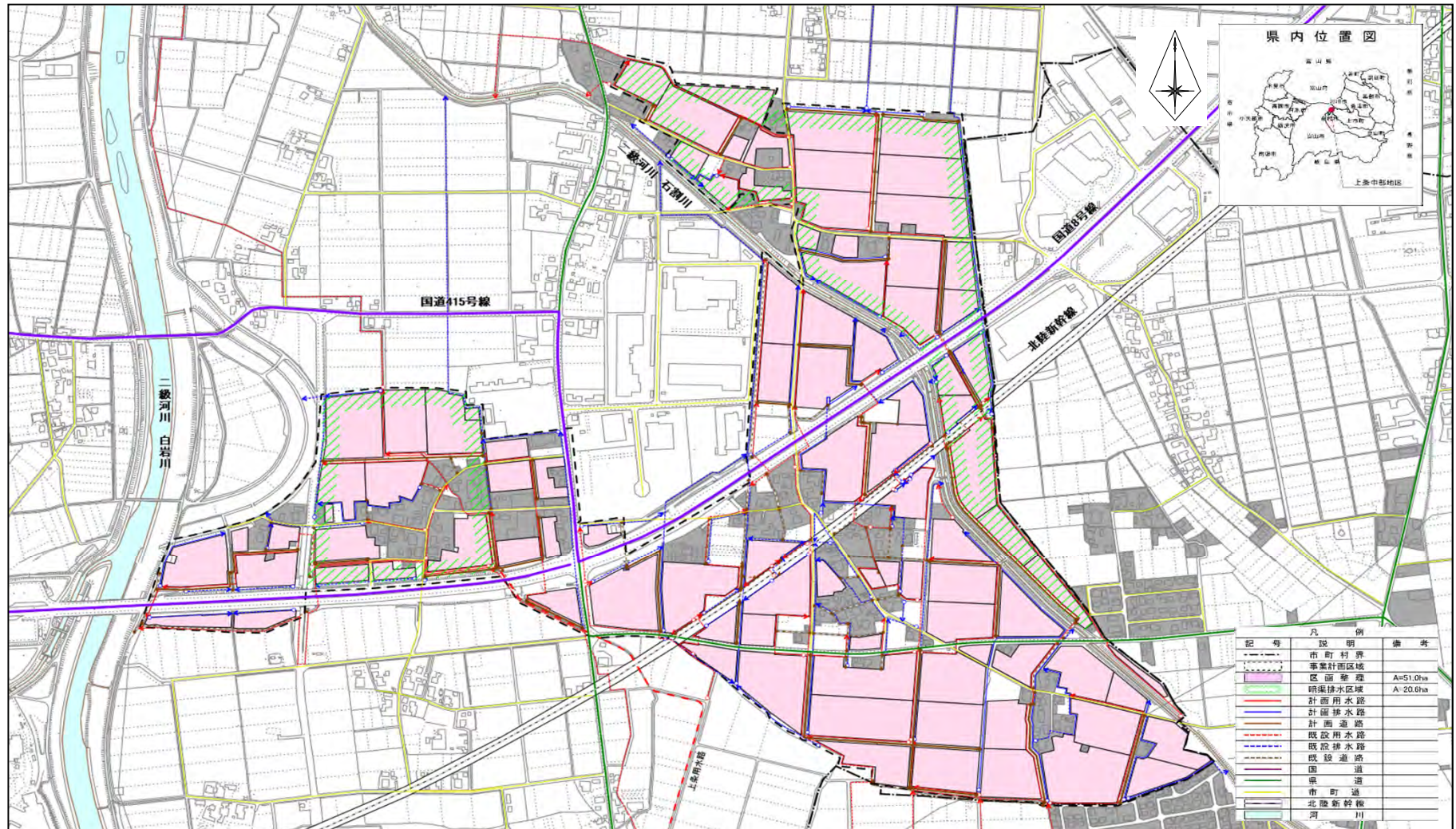
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	じょうじょうちゅうぶ 上条中部
関係市町村	とやまし 富山県富山市		事業主体	富山県
事業目的	本地区は、富山県富山市の北東部に位置し、二級河川白岩川右岸の低平地に広がる農業地帯であり、水稻を中心とし大豆、大麦等を組み合わせた営農が展開されている。 地区内の農地は、大正初期に整備されているが、区画は10aと小さく、農道も狭小であることから、大型農業機械の導入による効率的な農作業を行うための妨げとなっている。また、用排水路の殆どが土水路となっており、水管理や維持管理に多大な労力を要しているほか、担い手への農地集積・集約化にも支障をきたしている。 このため、本事業により区画整理による大区画化や排水改良等の整備とともに、集落営農組織の法人化と担い手への農地集積・集約化を促進し、農作業の効率化と農業経営の安定化を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	51ha	70戸	1,500百万円	平成29～37年度
	主要工事	区画整理 51ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,844百万円	1,415百万円	1.30	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：上条中部地区土地改良事業計画概要書（富山県農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 上条中部地区



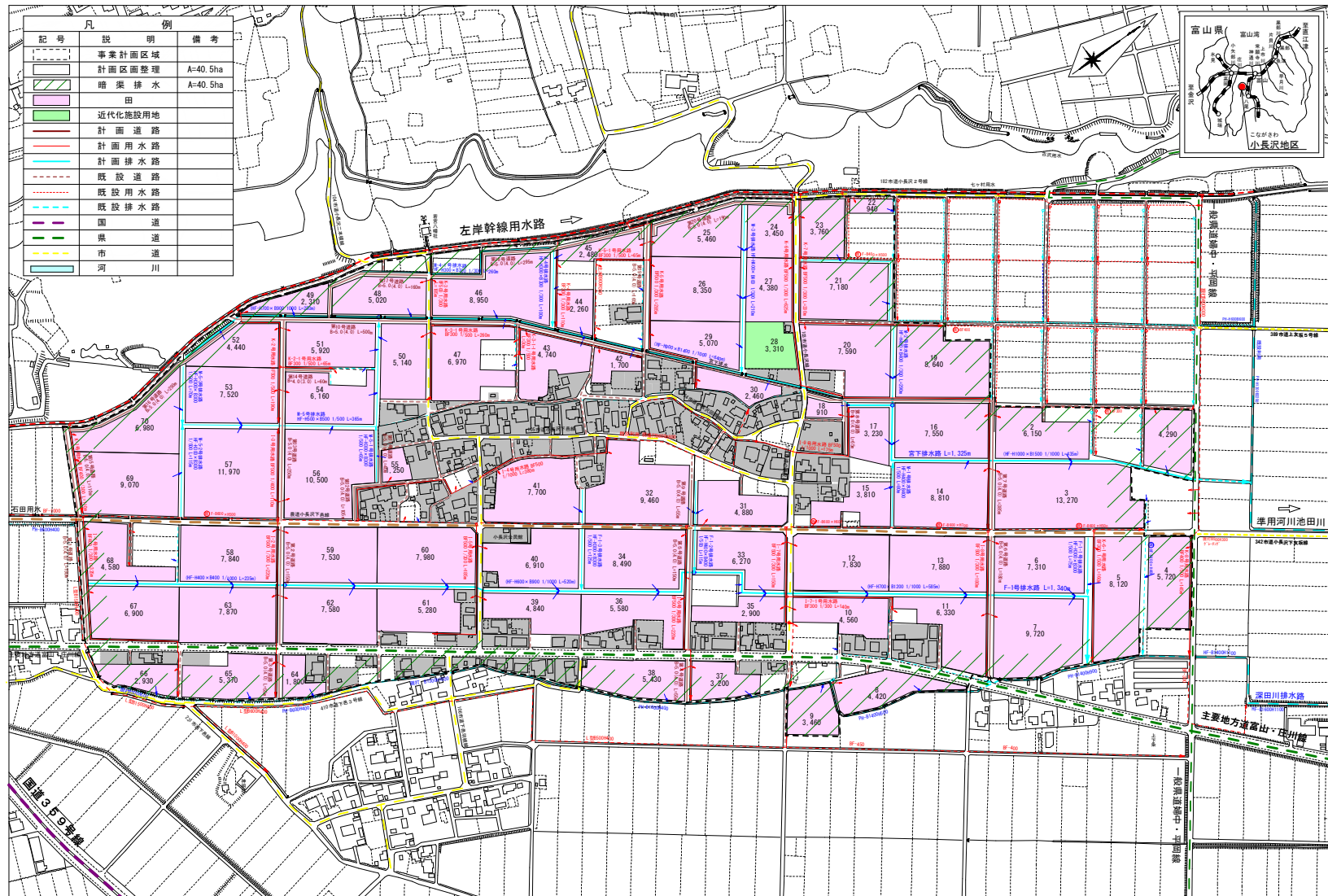
地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	こながさわ 小長沢
関係市町村	とやまし 富山県富山市		事業主体	富山県
事業目的	本地区は、富山県富山市の西部に位置し、呉羽丘陵に隣接する農業地帯であり、水稻を中心とし大麦を組み合わせた営農が展開されている。 地区内の農地は、昭和30年から昭和33年にかけて整備されているが、区画は10aと小さく、農道も狭小であることから、大型農業機械の導入による効率的な農作業を行うための妨げとなっている。また、用排水路の殆どが土水路となっており、水管理や維持管理に多大な労力を要しているほか、担い手への農地集積・集約化にも支障をきたしている。 このため、本事業により区画整理による大区画化により、集落営農組織の法人化と担い手への農地集積・集約化を促進し、農作業の効率化と農業経営の安定化を進め、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	41ha	64戸	1,262百万円	平成29～37年度
	主要工事	区画整理 41ha		
	関連事業			
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	1,415百万円	1,150百万円	1.23	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：小長沢地区土地改良事業計画概要書（富山県農村整備課作成）

概要図

農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業） 小長沢地区

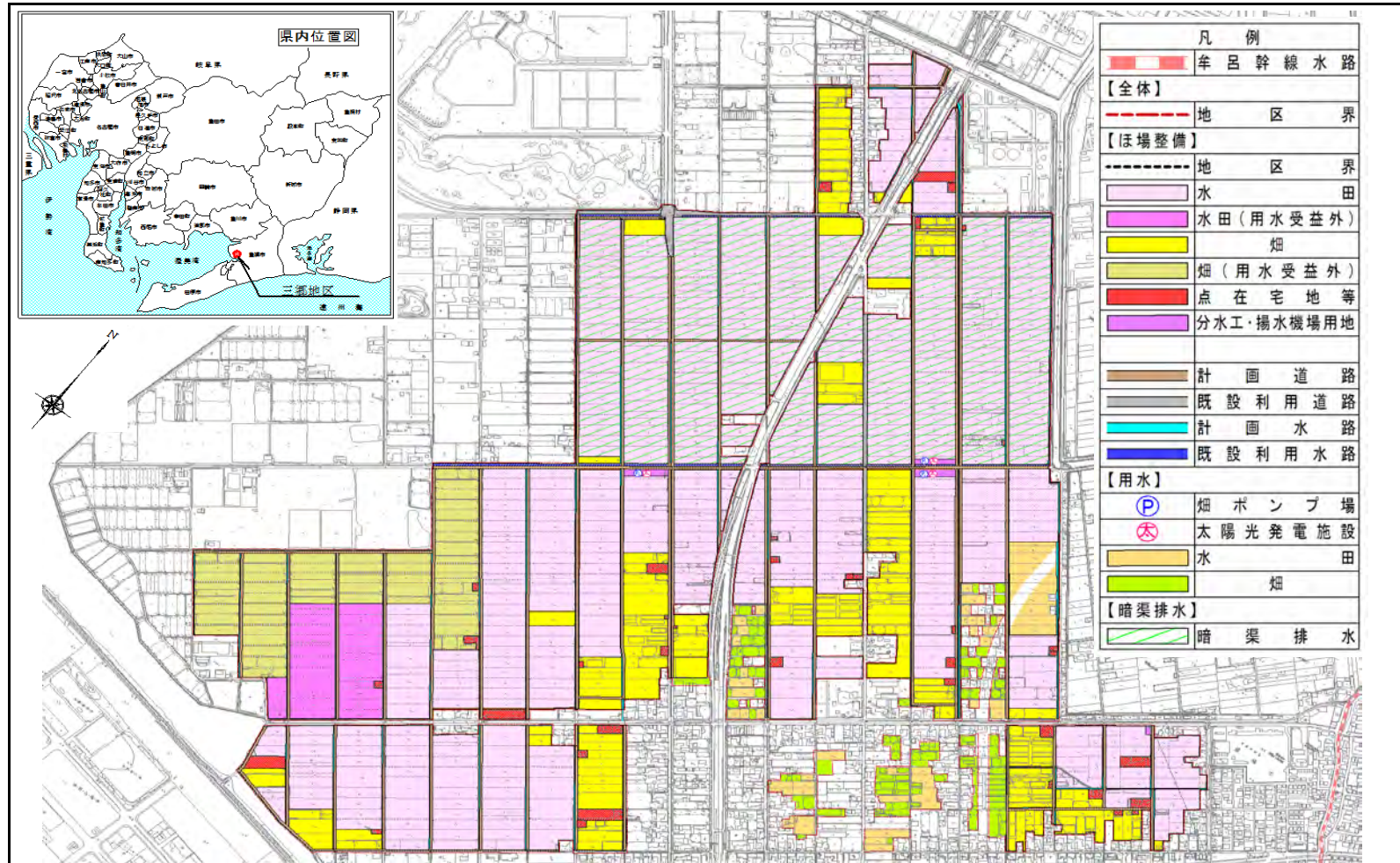


地区別事業概要

事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	さんごう 三郷
関係市町村	愛知県 とよはし 豊橋市		事業主体	愛知県
事業目的	本地区は、愛知県豊橋市の西部に位置し、水稻を主体にキャベツ等露地野菜の複合経営が営まれている。 本地区の農地は、昭和20年代に整備されているが、水田用水は開水路から堰上げして給水している状況であり、配水管理に苦慮している。また、畑用水は給水所のポンプにより、軽トラック等の荷台に積んだ給水タンクに汲み上げ、運搬して可搬式ポンプにより、手作業で散水かんがいており、各ほ場への配水に多大な労力の投下を費やし、営農に支障をきたしている。道路の一部区間では、幅員が狭く通行に支障を来している状況とともに、道路間隔が広く、畑作や水田裏作での通作、運搬が効率よくできない状況にある。また、排水路は老朽化により通水不良となっている箇所があり、冠水被害の恐れがある。一方、一部の水田では排水不良となっており、水田裏作の営農に苦慮している状況である。 このため、本事業により用水施設の整備、区画整理による大区画化を行い、水稻作において担い手への農地の利用集積を進め、畑作においては指定野菜の振興及び高品質化を推進し、農業経営の改善・安定を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	206ha	371戸	4,726百万円	平成29～38年度
	主要工事	用水路 33km、揚水機場 3箇所 区画整理 194ha		
	関連事業	水資源機構営 豊川用水二期事業 県営かんがい排水事業 神野新田地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	9,572百万円	8,719百万円	1.09	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

概要図

農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業 三郷地区

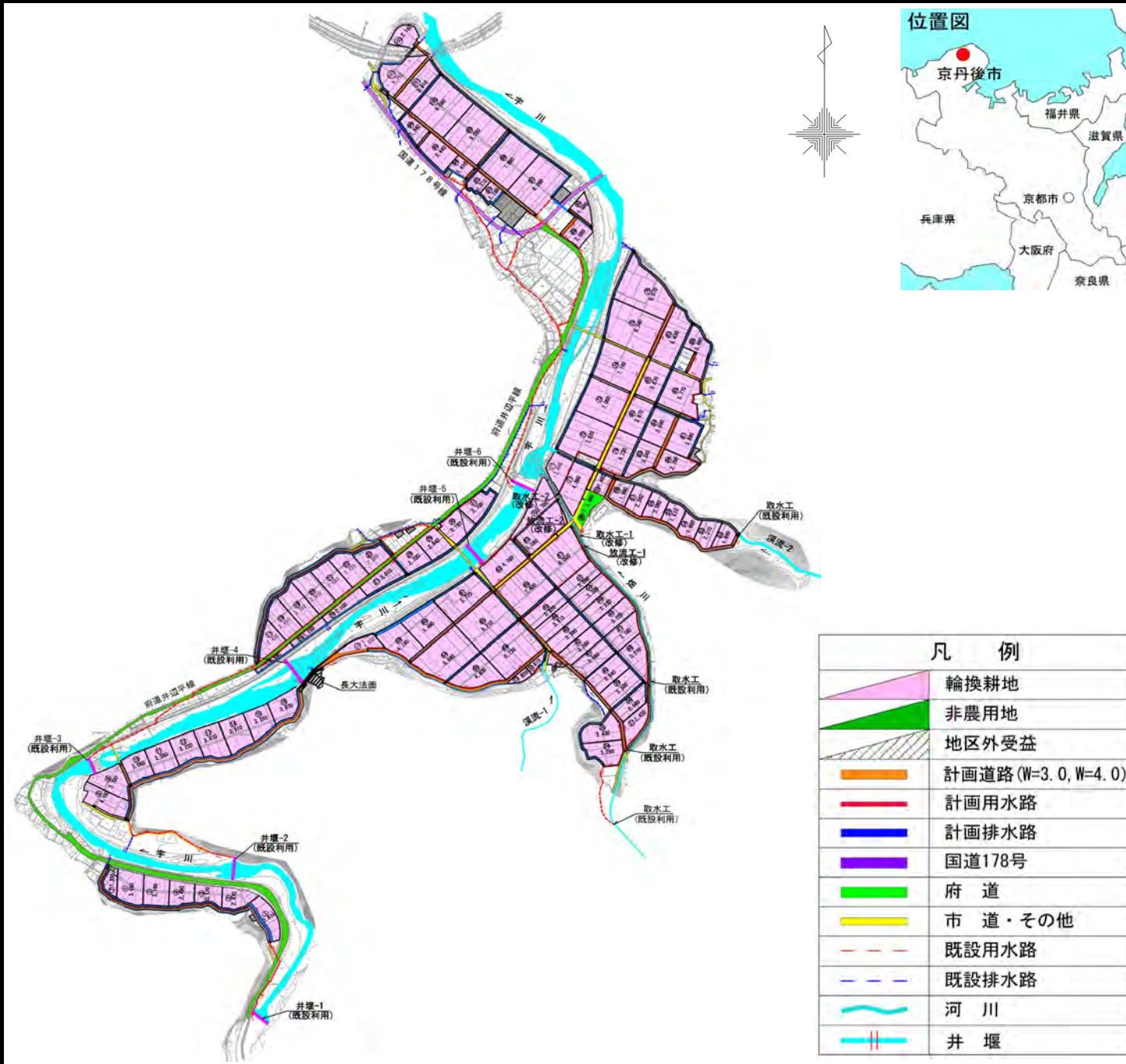


地区別事業概要

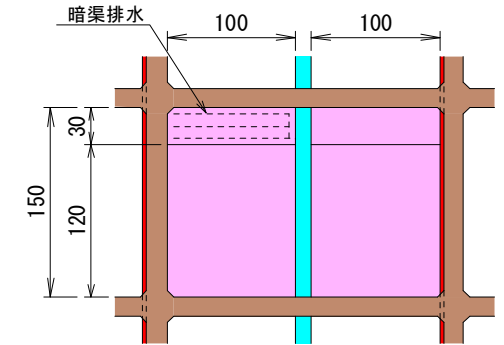
事業名	農業競争力強化基盤整備事業 農地整備事業		地区名	かみうかわ 上宇川
関係市町村	京都府京丹後市 きょうたんごし		事業主体	京都府
事業目的	本地区は、京都府京丹後市の北東部に位置し、水稻を主体としみず菜、えび芋等を組み合わせた営農が展開している。 地区内の農地は、昭和10年代に基盤整備を行っているが、10a区画と狭小であり、農道も未整備であることから、農業機械の大型化が図れず営農の効率化に支障を来している。 このため、本事業により区画整理による大区画化を行い、優良農地を確保することで営農労力を省力化し、併せて地域の担い手となる法人を設立して農地集積の加速化及び高収益作物の栽培を推進することで、本地域の農業競争力の強化を図るものである。			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工 期
	38ha	156戸	1,086百万円	平成29～34年度
	主要工事	区画整理 38ha		
	関連事業	—		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B／C	算定方式
	996百万円	902百万円	1.10	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：上宇川地区土地改良事業計画概要書（京都府農村振興課作成）

計 画 概 要 図



標準区画分割図



標準構造図

